

## 技術教育専修 ものづくり 木材加工研究室のご紹介 教員：福田 英昭

### 教員についての基本情報

教員名	福田 英昭 教授 (FUKUDA Hideaki)
担当教科と分野	技術教育科 <木材加工・技術科教育法>
研究分野	木材加工学・木材材料学・技術科教育・職業指導
担当授業	木材加工基礎, 木材加工及び実習, 木材材料学, 木材加工機械学, 技術科教育法C・D, 技術教育実践研究, ものづくり概論, 職業指導
授業についての一言	木材加工を中心としたものづくりに関する授業を行います。学校現場で行われている授業実践例や教材づくりを多数紹介し、また、海外の技術教育の実践例も紹介しています。
研究室ホームページ	<a href="http://www.cc.u-ryukyu.ac.jp/~fukudah/">http://www.cc.u-ryukyu.ac.jp/~fukudah/</a>



### 研究の内容

- ・学校教育における木質環境の影響（給食用木製食器, 木製遊具, 木製机・椅子など）
- ・木材加工におけるヒューマンエラーの分析とマニュアル作成
- ・小学校・中学校における木材加工教育に関する実態調査
- ・学校住環境における家具と児童・生徒の身体寸法の適合 ・木材切削工具の腐食摩耗特性
- ・紙漉き教材開発 ・省エネルギー教育 ・職業教育 ・キャリア教育

### これまでに研究室で取り組まれた卒業研究の内容

- ・沖縄県内の中学校技術科における CAD の使用実態と担当教諭の意識調査
- ・沖縄県内特別支援学校における木材加工の製作題材の検討
- ・ブレインストーミングによる『創造する能力』の変化
- ・ものづくりによる創造する能力育成プログラムの開発
- ・幼少期から中学生までのものづくり体験が進路選択に与える影響
- ・中学校におけるかんなの使用についての生徒の意識調査
- ・教員養成系大学の学生の職業に関する知識と意識の調査
- ・木材加工の工作機械使用マニュアルの作成－教師用および生徒用の卓上ボール盤使用マニュアルの検討－
- ・木材加工における補助具を用いた鋸挽き作業の検討
- ・生物育成と食生活の領域横断的な連携授業開発

### 研究のキーワード

技術・家庭科, 木材加工, ものづくり, 技術科教育法, 木質環境, 切削工具, 木製食器, 木製机・椅子, マニュアル作成, ヒューマンエラー, 紙漉き, 省エネルギー, 職業教育, キャリア教育

### 研究室からのメッセージ

木材加工実習室内には、様々な工具, 電動工具, 工作機械等があります。受講学生は自由な時間に色々な製作品を数多く作っています。研究室の卒業生の多くは、小学校教諭や中学校技術・家庭科教諭になっています。技術教育専修では、中学校教諭1種（技術）だけでなく、高等学校教諭1種（工業）の免許状も取得できます。